

## 授業科目

## 視覚機能学特講I

担当教員名 阿部 春樹 他	対象学年	4	対象学科	視機
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	○	○	

## 授業の概要

人体の構造と機能及び心身の発達、疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進、視覚機能の基礎と検査機器、保健医療福祉と視能障害のリハビリテーションの理念など、幅広い分野での理解を深める。

## 授業の目的

3年次までの学習を統合し、それぞれの分野の関連を理解した上、高度な知識を追及することを目的とする。

## 学習目標

1. 人体の構造と機能を理解できる。
2. 心身の発達を理解できる。
3. 疾病と障害を理解できる。
4. 眼の解剖と生理を理解できる。
5. 視覚生理学を理解できる。
6. 眼球光学を理解できる。
7. 弱視を理解できる。
8. ロービジョンを理解できる。
9. 両眼視機能と眼球運動を理解できる。
10. 視能訓練学を理解できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-2	人体の構造と機能	講義	阿部 春樹 他
3	心身の発達	講義	阿部 春樹 他
4	疾病と障害	講義	阿部 春樹 他
5	眼の解剖と生理	講義	阿部 春樹 他
6-7	視覚生理学	講義	阿部 春樹 他
8-9	眼球光学	講義	阿部 春樹 他
10	弱視	講義	阿部 春樹 他
11	ロービジョン	講義	阿部 春樹 他
12-14	両眼視機能と眼球運動	講義	阿部 春樹 他
15	視能訓練学	講義	阿部 春樹 他

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	視能学 第2版	丸尾敏夫、久保田伸枝、深井小久子(編)	文光堂	2011年	18,000円+税	
参考書	標準眼科学 第13版	木下茂 他	医学書院	2016年	7,000円+税	
その他の資料	必要に応じて資料を配布する。					

## 評価方法

定期試験: 70%

提出物: 30%

## 履修上の留意点

再試験・追試験は必要があれば、原則として1回のみ実施する。  
締め切りをすぎた提出物は原則として受け取らない。

## オフィスアワー・連絡先

毎週月曜日 18:00~18:30

P308

haruki-abe@nuhw.ac.jp